

主催 : K-IT 支援研修会 《福岡・佐賀を中心とした IT (情報技術) 研修会》

研修会のお知らせ



発達に障がいを持つ子どもたちの多くに、全身や手先の不器用さが認められることがあります。その不器用さへの対応として、練習を繰り返すことや、道具を工夫する(環境を整える)ことなどで、発達を促す方法があります。しかし、効果的に発達を促すためには、様々な発達段階、感覚間の統合、身体の構造や動きなどを把握し、考慮していくことが重要になってきます。

今回の研修会では、不器用さの原因や器用さを促す対応方法、補助具の活用方法などを具体的に学んでいきますので、是非ご参加ください。

テーマ :

不器用さに対するアプローチと道具の工夫 - 新しい学習補助具 Q シリーズのご紹介 -

講師 : 鴨下賢一

◇ 静岡県立こども病院 専門作業療法士 (福祉用具・特別支援教育)

◇ 日本発達系作業療法学会副会長、静岡発達 SIG 代表

これまでに携帯用会話補助装置「トークアシスト」の開発や、今回ご紹介する不器用さの改善や補助を目的とした Q リングをはじめとした Q シリーズの開発などに関わってきている。

主な著書(共著)

- 作業療法士が行う IT 活用支援、医歯薬出版
- 発達障害領域の作業療法、中央法規
- 発達障害を持つ子どもと成人、家族のための ADL、三輪書店

日時 : 2012 年 2 月 11 日 (土曜日)

時間 : 14:00 ~ 16:00

会場 : 佐賀整肢学園こども発達医療センター 3F 会議室

住所 : 佐賀市金立町大字金立 2215-27 、電話 : 0952-98-2211

<http://www.saganet.ne.jp/saseishi/top.html>

対象 : 発達に障害をもつ子ども達の支援に携わる人すべて
(OT、PT、ST、学校教諭、保育園や幼稚園の先生、施設職員など)

定員 : 80 名 (定員に達し次第受付を終了します)

参加費 : 300 円 (資料代)

【申し込み方法】

①氏名 ②所属 ③職種 を明記の上、電子メールでお申し込み下さい。

kitmoushikomi@gmail.com

お問い合わせ先

佐賀整肢学園こども発達医療センター OT 立石加奈子 (kitmoushikomi@gmail.com)